

東京都立浅草高等学校 令和5年度 年間授業計画

教科 科：情報 科目：情報Ⅰ  
 対象学年：2  
 教科担当者：教員一覧参照  
 使用教科書と教材は別紙を参照  
 該当教科と科目の目標

- 【知識及び技能】学習指導要領で示された内容を理解する。
- 【思考力、判断力、表現力等】学習指導要領で示された内容について表現する力を身に付ける。
- 【学びに向かう力、人間性等】学習指導要領で示された内容について日常生活に活用しようとする態度等を身に付ける。

単位数を入れると時数が自動的に出ます。

単位数 2

	指導項目・内容	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	予定時数
4月	単元名：情報とメディアの特性、問題解決の流れ 知：情報の特性から、情報とは何かを理解する。 思：さまざまなメディアの特性を理解する。 学：問題解決の各場面で活用できる発想法を学習する。	教材や一人1台端末を活用しながら、主に以下の内容について指導する。 ・情報の特性から、情報とは何かを理解する。 ・さまざまなメディアの特性を理解する。 ・問題解決の各場面で活用できる発想法を学習する。	【知識・技能】 【思考・判断・表現】 【主体的に学習に取り組む態度】の3観点について、定期考査、出席状況、平常時の取り組み、課題の提出状況などを総合的に評価し、評価を行う。	○	○	○	2
5月	単元名：情報モラルと著作権 知：著作権について理解する。 思：引用の仕方を理解する。 学：SNS等で加害者や被害者にならないための対応が判断できる。	・著作権について理解する。 ・引用の仕方を理解する。 ・SNS等で加害者や被害者にならないための対応が判断できる。					8
6月	単元名：文書処理ソフトウェアの操作 知：文書処理ソフトウェアについて、書式の設定や配置の変更など、基本的な操作を学習する。 思：文書処理ソフトウェアで図、表、画像を利用する方法およびディレクトリやファイルの操作について学習する。 学：文書処理ソフトウェアの操作方法を身につけようとする。	・文書処理ソフトウェアについて、書式の設定や配置の変更など、基本的な操作を学習する。 ・文書処理ソフトウェアで図、表、画像を利用する方法およびディレクトリやファイルの操作について学習する。 ・文書処理ソフトウェアの操作方法を身につけようとする。					4
7月	単元名：情報デザインとユニバーサルデザイン 知：ユニバーサルデザインについて学習する。 思：ユーザインタフェースについて学習する。 学：情報デザインのプロセスを活用する方法を身につける。	・ユニバーサルデザインについて学習する。 ・ユーザインタフェースについて学習する。 ・情報デザインのプロセスを活用する方法を身につける。					6
8月							0
9月							6
10月	単元名：情報技術の発展とコミュニケーション手段の変化 知：画像処理や電子商取引などの新しい情報技術について学習する。 思：メディアとコミュニケーションの変遷について学習する。 学：ネットコミュニケーションの特徴である記録性や匿名性を学習する。	教材や一人1台端末を活用しながら、主に以下の内容について指導する。 ・画像処理や電子商取引などの新しい情報技術について学習する。					4
11月	単元名：表計算ソフトウェアの操作とデータの形式 知：表計算ソフトウェアの書式の設定や配置の変更など、基本的な操作を学習する。 思：ディレクトリやファイルの操作について学習する。 学：データの尺度とは何か学習する。	・メディアとコミュニケーションの変遷について学習する。 ・ネットコミュニケーションの特徴である記録性や匿名性を学習する。 ・表計算ソフトウェアの書式の設定や配置の変更など、基本的な操作を学習する。 ・ディレクトリやファイルの操作について学習する。 ・データの尺度とは何か学習する。					6
12月	単元名：データベースの活用とデータ分析の流れ 知：社会でのデータベースの活用例を学習する。 思：分析の目的に合わせたデータの利用方法を学習する。 学：適切なデータの解釈方法を学習する。	・社会でのデータベースの活用例を学習する。 ・分析の目的に合わせたデータの利用方法を学習する。 ・適切なデータの解釈方法を学習する。					4
1月	単元名：プログラミング言語の種類とアルゴリズムの表現 知：プログラムの動作の仕組みについて学習する。 思：プログラムの作り方について学習する。 学：プログラムの制御構造について学習する。	・プログラムの動作の仕組みについて学習する。 ・プログラムの作り方について学習する。 ・プログラムの制御構造について学習する。					8
2月							2
3月							0